

まちがみえる、  
ひとがつながる。



掛川市が運営する地域SNS「e-じゃん掛川」

# e-じゃん通信

e-jan kakegawa

## 「e-じゃん掛川」活用レポート

スローライフ掛川【自転車】部室

## サイクリングに最適なまち、掛川

### ●掛川の魅力って？

「掛川がサイクリングに適したまちだと知っていましたか？」

取材早々、スローライフ掛川【自転車】部スタッフ大畠克彦さんに尋ねられた。

「スポーツバイクを楽しむようになると、単調な道では物足りなくなります。ずっと平らな道は、ラクかもしれないけど楽しくない。かといって、急な坂ばかりでは疲れるだけ。掛川は、北の山から南の海まで様々な地形がちりばめられています。適度な起伏があり、茶畑や田畑や里山の風景など変化に富んでいて、サイクリストには嬉しい地形なのです」

でも、と大畠さんは続ける。

「サイクリングをはじめようと自転車を買っても、どう乗り、どこを走れば安全で楽しいのか、その愉しみ方がわからない人が多いのも実情です」

そんな声に答えるため、スローライフ掛川【自転車】部では、「クロスバイク・スポーツバイクを簡単に楽しもう!」をコンセプトに、2005年4月から「朝のスローサイクリング(朝スロ)」をスタートさせた。その他にも、年に5、6回「サイクリングイベント」を開催し、多くの人に自転車の楽しみ方を提案している。

「最初は10名程度でスタートした朝スロも、今では参加者が60名を越えるときもあります。全員が同じコースを走っていたのですが、一昨年の



10月から『朝スロ(中級者向け)』・『朝ポタ(初心者向け)』の2コースに分け、それぞれに愉しめるようにしました」

掛川の道に精通したガイドスタッフがつくことで、初心者はもちろん、走り慣れた方も安心して楽しめる。

### ●情報発信&活動の広がり

「活動当初、自転車部の情報発信はおぼつかなかった」と大畠さんは振り返る。

「もっと簡単に情報発信ができる、みんなに活動を知らせる道具はないか?」と考え、「e-じゃん掛川」で「スローライフ掛川【自転車】部室」コ

ミュニティを立ち上げた。

「朝スロで毎回会う人もいましたが、月1回の開催だったので、相手のことをよく知りませんでした。でも、『e-じゃん掛川』でやりとりするうちにその人のことがわかるようになり、次に会ったときに話題が広がりました。また、朝スロでお互いが『e-じゃん掛川』の会員だと知ったことから、『e-じゃん掛川』内で話が盛り上がり、その方の趣味の“撮り鉄”と“サイクリング”が合体した、『撮り鉄サイクリング』の企画が実現しました」

メンバーと出会いやすい「地域SNS」だからこそ実現できた、と大畠さんは語る。

「掛川のことをインターネットで調べても、大きなイベント情報は市のホームページなどで知ることができますが、小さな地元情報はなかなかヒットしません。でも、『e-じゃん掛川』なら、そうした地域特有のローカル情報をたくさん知ることができます。それに合わせてサイクリングを開催できます。地元ならではのサイクリングなら、より楽しいですからね」



### 【みなさんも、参加してみては？】

ママチャリじゃあ、味わえない!

一緒にスポーツバイクで4つの世界を楽しみましょう!

1.「健康になれる」 2.「子ども心にかえる(無邪気になれる)」

3.「旅行気分を味わえる」 4.「アスリート気分」



スポーツバイクにのれば、誰でも味わえます!

朝のスローサイクリング(朝スロ・朝ポタ)

毎月第2土曜日開催

朝6:30に掛川市役所集合(雨天中止)

#### ■問合せ先

NPO法人スローライフ掛川連絡事務所(コンセプト事務所内)／担当:鈴木涉  
Tel:0537-22-0654 E-mail:project@slowlife.info

## 『e-じゃん掛川』写真アラカルト!



掛川児童交流会「親子リズム」の風景



西大渕の大松



成人しました♪



4/2~4 三熊野神社大祭 い組青年準備中!



西郷小学校  
「豆まきで鬼退治」



掛川城と梅



自慢の愛犬「ハッピー」くん



貞永寺の屋根にとまつた雀

## 「e-じゃん掛川」には、 ホットな情報満載!



### 「e-じゃん掛川」で見つけた、面白い日記紹介!

今回は、掛川城に勤務（休日にはボランティアガイドとしても活躍）している小澤孝司さんの日記をご紹介します。（e-じゃん掛川内ニックネーム：biglemonさん）

#### ●平成22年1月2日（土）タイトル「個人的なトップニュース」

私たちの職場は入館者の皆様への甘酒とみかんのサービスからスタートしました。戦国武将の方々も飛び入りで登場していただき、朝から盛り上がりました。

午後は私も足軽姿に変身して戦国ショーに参戻しました。



お客様にもこれらの衣装の試着体験ができるので子供さんや特に外国人の方に大受けでした。次は4日にまた別の武将のグループが見える予定ですので興味のある方はお越しください。私もずっとこの姿でお客様のご案内をさせて頂きましたが癡になりました。早いですが今年一番のビッグニュースとしました。



### いいじゃん掛川編集局発「まち本!」の記事紹介

#### ●掛川で開催！将棋の王将戦レポート

平成22年2月10日11日、掛川城二の丸茶室では羽生善治王将に久保利明棋王が挑む「第59期王将戦第3局」が行われました。王将戦が掛川市で開催されるのも初めてなら、お城で開かれるのも初めて。いいじゃん掛川編集局では、市民の目線に立ったレポートをお届けしました。

#### レポート1「掛川でなぜ実現？！」

「こんな小さなまちで王将戦が実現するなんて普通では考えられないこと。この王将戦をきっかけにまちを元気にしたい」と実行委員会副委員長の山本明さん。

#### レポート2「高校将棋部顧問の先生に聞く！」

掛川工業高校「囲碁将棋部」顧問の岡田正真先生は、「たくさんの遊びの中から将棋が好きになるのは、小さいときの取っ掛かりと本人の意思。そう思うと、文化的なこともスポーツ的なことも幅広く環境が揃っているまちがいいね」と語った。



#### レポート3「地元の将棋ファンは？」

西郷小学校「将棋クラブ」の講師として、子どもたちに将棋を教える五明の松浦敬喜さんと上西郷の池田重夫さん。「将棋の面白さは自分の指したいように指せること。将棋盤の上では自由なことを子どもたちに伝えたいですね」



#### レポート4「羽生名人にインタビュー」

掛川市の印象を尋ねられた羽生善治王将は、「落ち着いた佇まいのまちですね。木は長い年月をかけて育つもの。将棋を指すときも木のぬくもりや駒の木目が感じられます」と語った。



#### レポート5「大盤解説会」

「新聞の紙面で『王将戦がある』『結果はこうだった』と事実を知るだけでなく、今、この瞬間このまちで真剣勝負の将棋が行われていることをライブに感じてほしい」と解説に加わった青野照市九段（焼津市出身）。



#### レポート6「王将戦勝者へのインタビュー」

第3局を征した久保利明棋王から掛川の子どもたちにメッセージです。「将棋はすべて自分の責任で勝ち負けが決まります。『考える』ことの楽しさを知ってほしい。将棋は私にとって人生の大好きなもの」



※ 詳しくは、コミュニティ「まち本!」の「まちで見つけたあんなこと、こんなこと」をご覧ください。  
【インターネットへGO!】 e-じゃん掛川 [検索] → 地域の情報→まち本

## INFORMATION

### 「イラスト・マンガ・写真」募集します！

実は絵を描くのが得意なんです…。マンガを描くのが大好き！ 趣味で写真を撮っているけど、たくさん的人に見てもらいたい！

そんな方は、「e-じゃん掛川」内で、自分の

作品を紹介してみませんか？ 詳しくは、「イラスト・マンガ・写真投稿コーナー」コミュニティをご覧ください。



### 「e-じゃん掛川」活用読本 「まち本!(仮称)」が発行されます！

「e-じゃん掛川」を使うとどんなふうに楽しいの、どんなことができるの、そんな疑問にお答えする「まち本!(仮称)」が発行されます。ローカルだからこそ楽しめる小さなネタやホットな話題。そうした話題の見つけ方、楽しみ方を、実際の「e-じゃん掛川」の記事からピックアップしてお届けします。

掛川のまちには、あっちこっち、面白いことが満載です！ ※2010年4月発行予定です。

### いいじゃんサポーター・市民記者を募集します！

平成22年度のいいじゃんサポーター・いいじゃん市民記者を募集予定です。

詳しくは「e-じゃん掛川」トップページ「運営者から」をご覧ください。

#### 編集後記

「e-じゃん掛川」という情報発信の場を得て取材活動を始めた私たちは、マスメディアに取り上げられなくても、地域には宝物のような情報がたくさんあり、笑ったり泣いたり楽しんだり頑張ったりしながら生きる、たくさんの方がいることを知りました。ローカルだからこそ小ささを大切に、これからも頑張っていきます。（河住・杉山）

#### 【発行・お問い合わせ】

いいじゃん掛川編集局  
NPO法人スローライフ掛川

〒436-0078 静岡県掛川市肴町3-2  
TEL/FAX 0537-21-2711  
sns@slowlife.info http://www.slowlife.info/

■「e-じゃん掛川」の登録はこちらから  
<http://e-jan.kakegawa-net.jp/>

パソコンだけでなく、  
携帯からもOK！



ご利用はすべて無料です